

2024年3月期第1四半期決算の概要

2023年8月7日
東レ株式会社

I. 2024年3月期第1四半期決算の概要	2
II. 2024年3月期連結業績見通し	15
III. 参考資料	19

I

2024年3月期第1四半期決算の概要

2024年3月期第1四半期連結損益概要

億円

	23年3月期 第1四半期	24年3月期 第1四半期	増減
売上収益	6,059	5,781	-278 (-4.6%)
事業利益	271	219	-52 (-19.2%)
(売上収益事業利益率)	4.5%	3.8%	-0.7 ポイント
非経常項目	238	▲11	-249
金融収益及び費用	22	6	-16
持分法による投資利益	41	37	-5
税引前四半期利益	572	251	-321 (-56.1%)
親会社の所有者に 帰属する四半期利益	399	139	-260 (-65.1%)

<為替レート>

		23年3月期 第1四半期	24年3月期 第1四半期
円/US\$	期中平均	129.6	137.4
	期末	136.7	145.0
円/ユーロ	期中平均	138.1	149.5
	期末	142.7	157.6

<非経常項目>

固定資産売却益	1	2	+1
子会社の支配喪失に伴う利益*	251	-	-251
固定資産処分損	▲5	▲9	-4
減損損失	▲9	▲5	+4
非経常項目	238	▲11	-249

*2023年3月期第1四半期に発生した251億円は、ハンガリーのリチウムイオン二次電池用バッテリーセパレータフィルム製造・販売会社 Toray Industries Hungary Kft. に対して、LG Chem, Ltd. が新たに出資をし、合併会社 LG Toray Hungary Battery Separator Kft. を設立したことによる投資の再評価益。

資産・負債・資本、フリー・キャッシュ・フロー

億円

	23年3月末	23年6月末	増減
資産合計	31,940	33,474	+1,533
流動資産	14,293	14,840	+547
有形固定資産	10,078	10,514	+436
その他	7,569	8,119	+550
負債合計	15,582	15,998	+416
流動負債	8,262	8,692	+430
非流動負債	7,320	7,306	-14
資本合計	16,358	17,476	+1,118
自己資本*	15,350	16,433	+1,083
自己資本比率*	48.1%	49.1%	+1.0ポイント
有利子負債残高	9,501	9,747	+246
D/Eレシオ	0.62	0.59	-0.03

<フリー・キャッシュ・フローの状況>

	23年3月期 第1四半期	24年3月期 第1四半期	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	228	443	+215
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲ 264	▲ 318	-54
フリー・キャッシュ・フロー	▲ 36	125	+161

*自己資本＝親会社の所有者に帰属する持分

設備投資額・減価償却費・研究開発費

億円

	23年3月期 第1四半期	24年3月期 第1四半期	増減
設備投資額	160	235	+75
東レ	24	33	+9
連結子会社	136	202	+66
減価償却費	321	319	-1
東レ	87	84	-4
連結子会社	233	235	+2
研究開発費	167	155	-12
東レ	122	108	-14
連結子会社	45	47	+3

主な設備投資案件

Zoltek Companies, Inc.	: 炭素繊維生産設備
Toray Advanced Materials Korea Inc.	: PPS樹脂生産設備

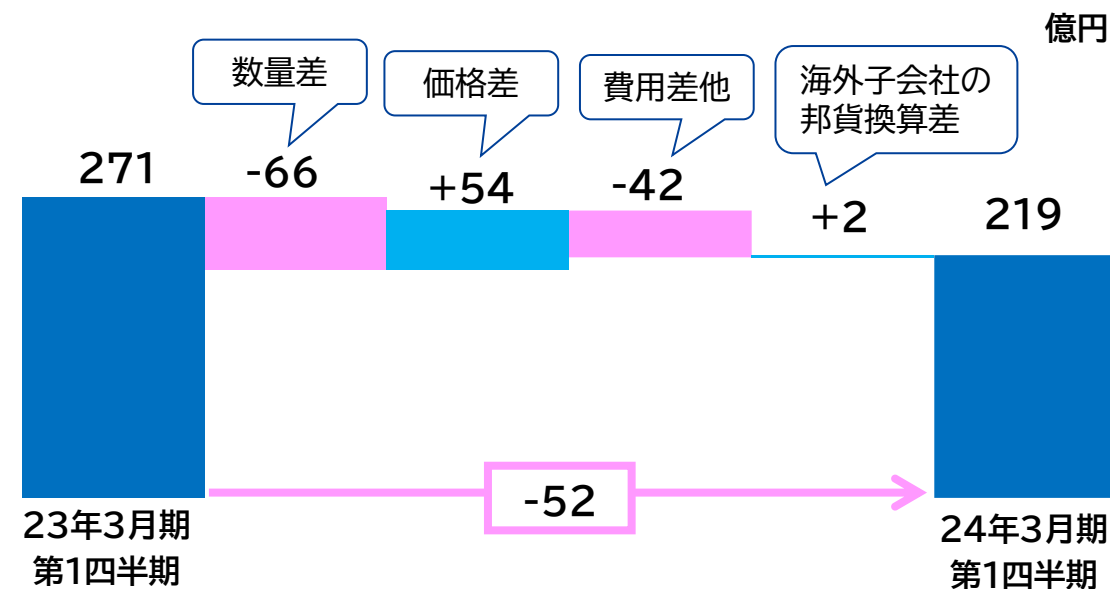
セグメント別売上収益・事業利益、事業利益増減要因分析

億円

		23年3月期 第1四半期	24年3月期 第1四半期	増減
売上 収益	繊維	2,258	2,238	-20 (-0.9%)
	機能化成品	2,450	2,148	-302 (-12.3%)
	炭素繊維複合材料	686	687	+1 (+0.2%)
	環境・エンジニアリング	507	560	+52 (+10.3%)
	ライセンス	123	113	-10 (-8.4%)
	その他	34	34	+0 (+0.8%)
	合計	6,059	5,781	-278 (-4.6%)
事業 利益	繊維	87	109	+22 (+25.8%)
	機能化成品	169	74	-95 (-56.1%)
	炭素繊維複合材料	24	27	+3 (+13.8%)
	環境・エンジニアリング	35	62	+27 (+76.4%)
	ライセンス	1	▲ 5	-6 (-)
	その他	4	4	+0 (+4.0%)
	調整額	▲ 48	▲ 52	-4
	合計	271	219	-52 (-19.2%)

< 24年3月期 第1四半期 連結業績実績 >

- 繊維、炭素繊維複合材料、環境・エンジニアリングセグメントが堅調に推移。機能化成品セグメントは、樹脂事業で中国市場の需要減少の影響、フィルム事業及び電子情報材料事業において、ディスプレイや半導体サプライチェーンでの在庫調整の影響を受け、前年同期比減益となった。これらの結果、全社事業利益は219億円となり、前年同期比19.2%の減益となった。

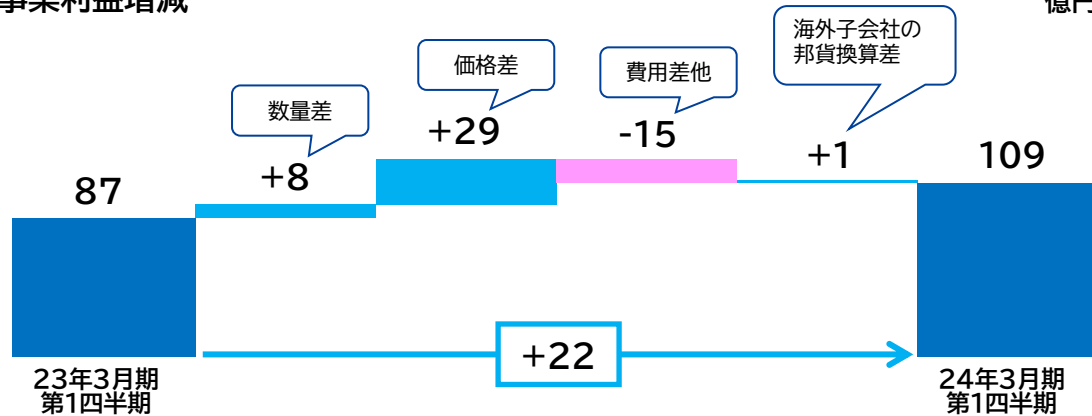


セグメント別業績(繊維)

		億円		
		23年3月期 第1四半期	24年3月期 第1四半期	増減
売上収益	東レ	489	517	+28 (+5.6%)
	国内	1,089	1,058	-31 (-2.8%)
	海外	1,592	1,533	-60 (-3.7%)
	修正	▲ 913	▲ 870	+43
	計	2,258	2,238	-20 (-0.9%)
事業利益	東レ	33	33	-0 (-0.3%)
	国内	17	35	+18 (+102.8%)
	海外	41	49	+8 (+20.1%)
	修正	▲ 4	▲ 7	-3
	計	87	109	+22 (+25.8%)

事業利益増減

億円



< 概況 >

■ 全般

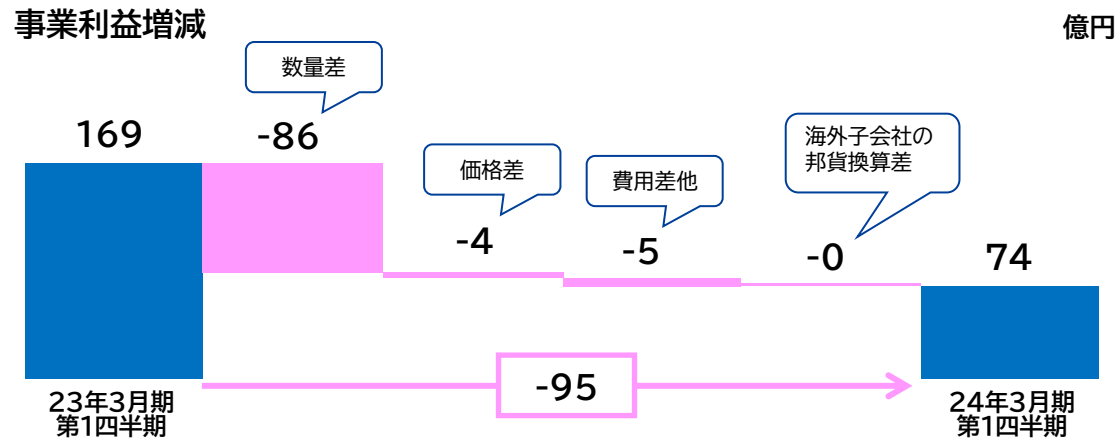
衣料用途が欧米の市況悪化、衛材用途が需給バランス悪化の影響を受けて低調に推移した。産業用途は自動車用途で需要が回復傾向となったほか、欧州における天然ガス等の価格低下からスプレッドが改善した。

<トピックス>

- 23年4月:
回収PETボトルを繊維原料として再利用する繊維事業のブランド「&+®」について、回収原料の種類を拡大するなどのリブランディングを実施。新たな取り組みの第一弾として、23年4月から本格生産を開始した回収漁網由来成分を一部使用したナイロンリサイクル繊維製品を「&+®」ブランドとして販売する。

セグメント別業績(機能化成品)

		億円		
		23年3月期 第1四半期	24年3月期 第1四半期	増減
売上収益	東レ	667	573	-94 (-14.0%)
	国内	1,413	1,225	-189 (-13.3%)
	海外	1,554	1,400	-154 (-9.9%)
	修正	▲ 1,184	▲ 1,050	+134
	計	2,450	2,148	-302 (-12.3%)
事業利益	東レ	52	▲ 3	-55 (-)
	国内	63	54	-9 (-14.4%)
	海外	46	22	-24 (-52.8%)
	修正	9	2	-7
	計	169	74	-95 (-56.1%)



< 概況 >

- **樹脂・ケミカル事業**
樹脂事業は中国市場の需要減少等の影響により低調となった。ケミカル事業はカプロラクタムの市況低迷や需要減の影響を受けた。
- **フィルム事業、電子情報材料事業**
フィルム事業の光学用途・電子部品関連及び電子情報材料事業の回路材料において、サプライチェーンの在庫調整により、需要が減少した。

<トピックス>

- 23年6月:
カーボンフットプリント削減に貢献するガラス繊維強化PPS樹脂のリサイクルプロセスをToray Resins Europe GmbHにて確立。欧州顧客を中心にサンプルワークを展開し、「Ecouse™」シリーズとして販売予定。
- 23年6月:
xEV市場の拡大を背景とした車載コンデンサ用フィルムの需要拡大に対応するため、二軸延伸ポリプロピレンフィルム「トレファン®」の生産能力増強を決定。土浦工場の生産設備を増設し、車載コンデンサ用フィルムの生産能力を現行比1.4倍にする。稼働開始は25年予定。
- 23年6月:
ナノ積層フィルム技術の革新により、ガラス並みの透明性と太陽からの赤外線に対する世界最高レベルの遮熱性を備えた、次世代モビリティ向け高遮熱フィルムを創出。高い遮熱効果による冷房消費電力の抑制や、高い電波透過性による自動運転に欠かせない5G通信対応が可能なることを実証した。

機能化成品のサブセグメント別売上収益

億円

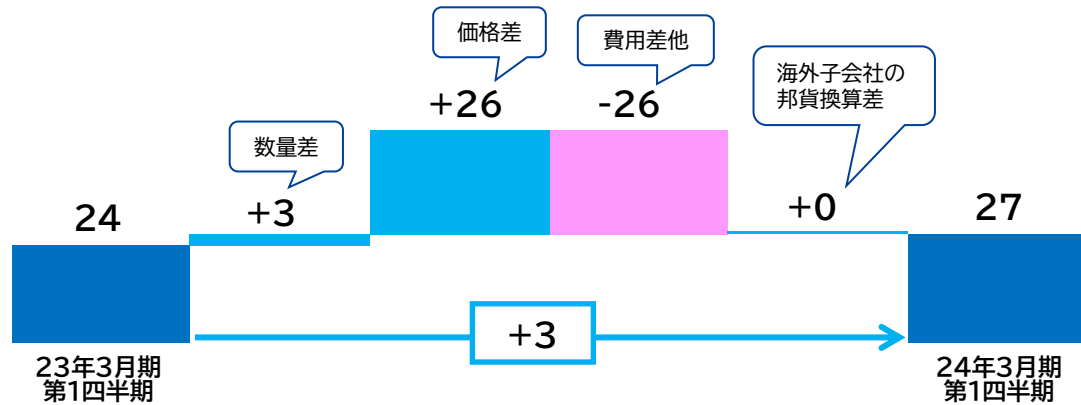
	23年3月期 第1四半期		24年3月期 第1四半期		
	売上収益	比率	売上収益	比率	増減率
樹脂・ケミカル	1,087	30%	938	29%	-14%
フィルム	886	24%	794	25%	-10%
電子情報材料	158	4%	156	5%	-2%
商事他	1,503	41%	1,311	41%	-13%
修正	▲ 1,184	-	▲ 1,050	-	-
合計	2,450		2,148		-12%

セグメント別業績(炭素繊維複合材料)

		億円		
		23年3月期 第1四半期	24年3月期 第1四半期	増減
売上収益	東レ	189	213	+24 (+12.9%)
	国内	163	158	-5 (-3.1%)
	海外	639	667	+28 (+4.3%)
	修正	▲ 304	▲ 350	-46
	計	686	687	+1 (+0.2%)
事業利益	東レ	27	42	+15 (+54.4%)
	国内	3	2	-1 (-25.2%)
	海外	13	7	-7 (-49.8%)
	修正	▲ 20	▲ 24	-4
	計	24	27	+3 (+13.8%)

事業利益増減

億円



< 概況 >

■ 全般

風力発電翼用途が調整局面となったが、航空宇宙用途の需要が回復傾向となったほか、一般産業用途において压力容器用途が拡大した。

炭素繊維複合材料のサブセグメント別売上収益

億円

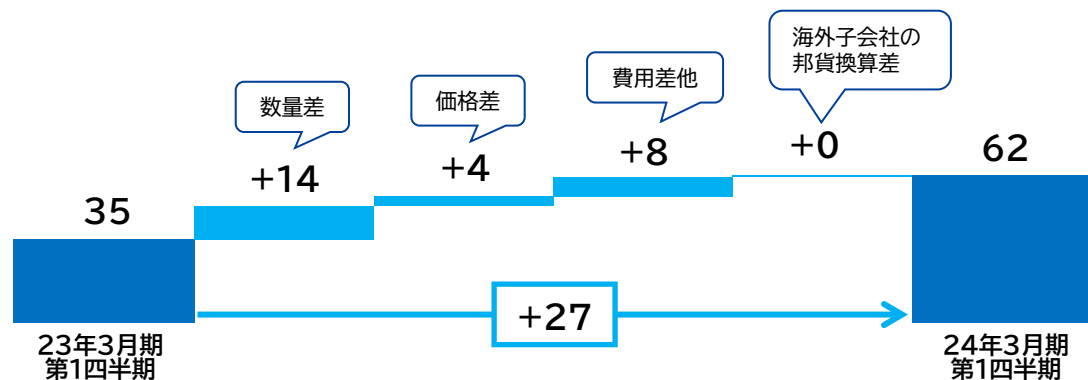
	23年3月期 第1四半期		24年3月期 第1四半期		
	売上収益	比率	売上収益	比率	増減率
航空宇宙	124	18%	178	26%	+44%
スポーツ	95	14%	68	10%	-28%
一般産業	468	68%	442	64%	-6%
合計	686		687		+0%

セグメント別業績(環境・エンジニアリング)

		億円		
		23年3月期 第1四半期	24年3月期 第1四半期	増減
売上収益	東レ	88	93	+5 (+5.7%)
	国内	460	536	+76 (+16.6%)
	海外	159	182	+22 (+13.9%)
	修正	▲ 200	▲ 251	-51
	計	507	560	+52 (+10.3%)
事業利益	東レ	4	11	+7 (+173.2%)
	国内	9	21	+13 (+147.2%)
	海外	25	26	+1 (+3.9%)
	修正	▲ 3	4	+6
	計	35	62	+27 (+76.4%)

事業利益増減

億円



< 概況 >

- 水処理事業
逆浸透膜の2大市場である米中向け出荷などが堅調に推移した。
- 国内子会社
エンジニアリング子会社や建設子会社の売上が堅調に推移した。

<トピックス>

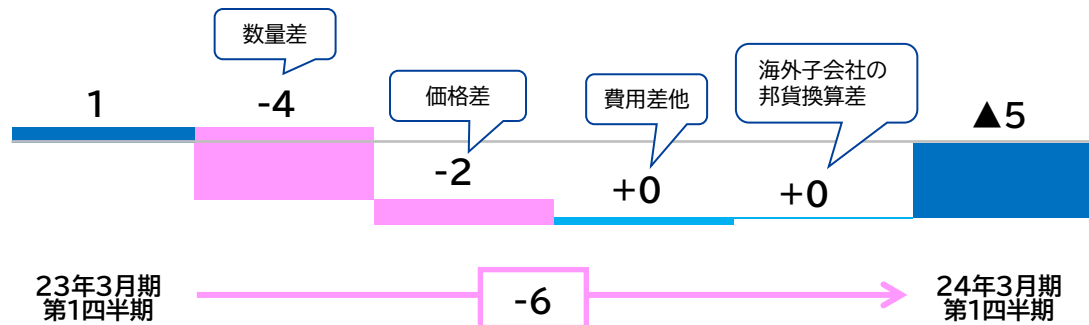
- 23年4月:
香港初の大型海水淡水化プラント、チョンクワンオウ海水淡水化プラント向けに逆浸透(RO)膜を受注。同プラントの造水量は13.5万m³/日であり、香港における飲料水の約5%を賄う。プラントの完成および稼働開始は23年末予定。

セグメント別業績(ライフサイエンス)

		億円		
		23年3月期 第1四半期	24年3月期 第1四半期	増減
売上収益	東レ	58	54	-3 (-5.9%)
	国内	97	93	-4 (-4.0%)
	海外	39	31	-8 (-20.6%)
	修正	▲ 70	▲ 65	+5
	計	123	113	-10 (-8.4%)
事業利益	東レ	▲ 5	▲ 6	-1 (-)
	国内	2	▲ 0	-3 (-)
	海外	2	1	-1 (-57.1%)
	修正	1	1	-0
	計	1	▲ 5	-6 (-)

事業利益増減

億円



< 概況 >

- 医薬事業**
 経口そう痒症改善薬レミッチ®*において、後発医薬品発売の影響と薬価改定の影響を受けたほか、経口プロスタサイクリン誘導体制剤ドルナー®が海外で在庫調整の影響を受けた。
*レミッチ®は鳥居薬品(株)の登録商標です。
- 医療機器事業**
 透析機器が原燃料価格高騰の影響を受けた。

<トピックス>

- 23年6月:
 膵がんの診断補助を使用目的とした体外診断用医薬品「東レAPO A2-iTQ」について、6月8日に厚生労働省から製造販売承認を取得。保険収載され次第、国内販売を開始する予定。

主要子会社・地域の収益状況

億円

	売上収益			事業利益			
	23年3月期 第1四半期	24年3月期 第1四半期	増減	23年3月期 第1四半期	24年3月期 第1四半期	増減	
東レインターナショナル	1,506	1,364	-141	29	28	-1	
東レエンジニアリング	238	271	+33	8	8	+0	
東レ建設	74	103	+29	▲ 3	9	+12	
東レフィルム加工	104	91	-13	11	4	-7	
在東南アジア・子会社	繊維	404	357	-46	4	▲ 5	-8
	機能化成品	291	224	-67	7	▲ 5	-12
	その他	2	3	+1	0	0	+0
	計	696	584	-113	11	▲ 9	-21
在中国・子会社	繊維	641	645	+4	44	46	+1
	機能化成品	302	253	-49	24	19	-5
	その他	134	118	-15	15	15	-1
	計	1,077	1,016	-60	84	79	-5
在韩国・子会社	繊維	278	253	-25	▲ 6	▲ 0	+5
	機能化成品	381	397	+16	14	12	-3
	その他	104	88	-16	17	13	-4
	計	762	738	-24	26	24	-2

Ⅱ

2024年3月期連結業績見通し

2024年3月期連結業績見通し

業績見通しの前提

世界経済は、緩やかに回復していくものの、欧米でのインフレ・高金利が個人消費や設備投資の意欲を低下させることなど、回復ペースは緩やかなものに留まると見られる。中国は、外需の減速や不動産市場の低迷の影響から経済正常化への過程は緩やかとなる見通し。国内経済も緩やかな回復が見込まれる。ただし、欧米での持続するインフレに対処するための金融引き締めの継続が世界経済の下振れ材料として挙げられる。

億円

		23年3月期 実績	24年3月期 見通し	増減		期初見通し*	期初見通し との差異
売上収益	上期	12,618	12,000	-618	(-4.9%)	12,400	-400
	下期	12,275	13,600	+1,325	(+10.8%)	13,800	-200
	通期	24,893	25,600	+707	(+2.8%)	26,200	-600
事業利益	上期	544	450	-94	(-17.3%)	450	-
	下期	416	750	+334	(+80.3%)	750	-
	通期	960	1,200	+240	(+25.0%)	1,200	-
親会社の所有者に 帰属する当期利益	上期	591	290	-301	(-50.9%)	290	-
	下期	137	470	+333	(+242.8%)	470	-
	通期	728	760	+32	(+4.4%)	760	-
基本的1株当たり 当期利益	上期	36.92円	18.11円	為替レート的前提 135円/US\$		*期初見通し:2023年5月12日公表値	
	下期	8.56円	29.34円				
	通期	45.49円	47.45円				
1株当たり配当金	上期	9.00円	9.00円				
	下期	9.00円	9.00円				
	通期	18.00円	18.00円				
配当性向	通期	40%	38%				

セグメント別連結業績見通し

億円

		23年3月期実績			24年3月期見通し			増減			期初見通しとの差異*		
		上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期
売上収益	繊維	5,090	4,902	9,992	4,670	5,090	9,760	-420	+188	-232	-30	-20	-50
	機能化成品	4,733	4,361	9,094	4,410	5,100	9,510	-323	+739	+416	-360	-210	-570
	炭素繊維複合材料	1,400	1,417	2,817	1,430	1,650	3,080	+30	+233	+263	-	-	-
	環境・エンジニアリング	1,061	1,228	2,288	1,170	1,360	2,530	+109	+132	+242	-	+20	+20
	ライセンス	259	279	538	250	300	550	-9	+21	+12	-10	-	-10
	その他	75	89	164	70	100	170	-5	+11	+6	-	+10	+10
	合計	12,618	12,275	24,893	12,000	13,600	25,600	-618	+1,325	+707	-400	-200	-600
事業利益	繊維	239	274	512	235	305	540	-4	+31	+28	-	-10	-10
	機能化成品	251	53	304	140	340	480	-111	+287	+176	-75	-15	-90
	炭素繊維複合材料	56	103	159	70	130	200	+14	+27	+41	+20	+10	+30
	環境・エンジニアリング	83	115	197	110	130	240	+27	+15	+43	+30	+10	+40
	ライセンス	3	▲ 2	2	▲ 5	5	0	-8	+7	-2	-	-	-
	その他	10	15	25	10	15	25	-0	+0	-0	+10	+5	+15
	調整額	▲ 98	▲ 141	▲ 239	▲ 110	▲ 175	▲ 285	-12	-34	-46	+15	-	+15
	合計	544	416	960	450	750	1,200	-94	+334	+240	-	-	-

*期初見通し: 2023年5月12日公表値

セグメント別事業利益の期初見通しとの差異

セグメント	通期事業利益(億円) 期初見通し*→今回見通し ()内差異	増減益要因
繊維	550 → 540 (-10)	<ul style="list-style-type: none"> 衣料用途は、国内中心にスポーツ・アウトドア用途等販売は堅調も、欧米等の景気悪化の影響を受ける見通し。 PPスパンボンドは、需要低迷、供給過剰による価格競争の継続から苦戦を見込む。
機能化成品	570 → 480 (-90)	<ul style="list-style-type: none"> 樹脂事業は、国内自動車用途は回復基調も、ABS樹脂、エンジニアリングプラスチックとも主に中国の市況回復が想定よりも遅れる見通し。 フィルム事業では、ポリエステルフィルムは下期にMLCC離型用途、電子部品用途等での顧客の在庫調整の影響から脱するが、年間では上期の遅れ分の挽回には至らない見通し。 電子情報材料事業では、有機EL材料で顧客の新規商品展開遅れ等の影響により前回見通し比減益の見込み。
炭素繊維 複合材料	170 → 200 (+30)	<ul style="list-style-type: none"> 航空機用途では、上期を中心に民間旅客機のビルドレート回復を織り込んだ。 ラージトウは、風力発電翼需要の停滞の影響を想定よりも受ける見通し。 価格面では、為替差、原燃料価格低下等により採算改善する見通し。
環境・ エンジニアリング	200 → 240 (+40)	<ul style="list-style-type: none"> 水処理事業は、RO膜の2大市場である米中向け出荷などが堅調に推移していることに加え、原価改善、固定費削減を織り込んだ。
ライフサイエンス	0 → 0 (±0)	<ul style="list-style-type: none"> 前回見通し通り。
その他	10 → 25 (+15)	
調整額	▲300 → ▲285 (+15)	*期初見通し:2023年5月12日公表値
合計	1,200 → 1,200 (±0)	

III

參考資料

セグメント別四半期推移

億円

		23年3月期					24年3月期
		1Q	2Q	3Q	4Q	年間	1Q
売上収益	繊維	2,258	2,832	2,757	2,144	9,992	2,238
	機能化成品	2,450	2,283	2,250	2,111	9,094	2,148
	炭素繊維複合材料	686	714	712	705	2,817	687
	環境・エンジニアリング	507	553	501	727	2,288	560
	ライフサイエンス	123	136	143	136	538	113
	その他	34	41	36	53	164	34
	合計	6,059	6,559	6,400	5,875	24,893	5,781
事業利益	繊維	87	152	157	116	512	109
	機能化成品	169	82	49	4	304	74
	炭素繊維複合材料	24	32	62	41	159	27
	環境・エンジニアリング	35	48	46	69	197	62
	ライフサイエンス	1	3	2	▲ 4	2	▲ 5
	その他	4	7	1	14	25	4
	調整額	▲ 48	▲ 50	▲ 57	▲ 84	▲ 239	▲ 52
	合計	271	273	260	156	960	219

機能化成品サブセグメント別四半期売上収益推移

億円

	23年3月期					24年3月期
	1Q	2Q	3Q	4Q	年間	1Q
樹脂・ケミカル	1,087	1,036	1,077	995	4,195	938
フィルム	886	816	760	753	3,215	794
電子情報材料	158	131	134	129	552	156
商事他	1,503	1,404	1,357	1,207	5,471	1,311
修正	▲ 1,184	▲ 1,105	▲ 1,077	▲ 973	▲ 4,338	▲ 1,050
合計	2,450	2,283	2,250	2,111	9,094	2,148

炭素繊維複合材料サブセグメント別四半期売上収益推移

億円

	23年3月期					24年3月期
	1Q	2Q	3Q	4Q	年間	1Q
航空宇宙	124	133	158	170	585	178
スポーツ	95	102	97	81	376	68
一般産業	468	478	457	454	1,857	442
合計	686	714	712	705	2,817	687

主要子会社・地域の四半期売上収益推移

億円

	23年3月期					24年3月期	
	1Q	2Q	3Q	4Q	年間	1Q	
東レインターナショナル	1,506	1,759	1,778	1,385	6,427	1,364	
東レエンジニアリング	238	293	272	349	1,151	271	
東レ建設	74	73	69	186	401	103	
東レフィルム加工	104	101	103	95	403	91	
在東南アジア・ 子会社	繊維	404	464	430	376	1,674	357
	機能化成品	291	253	268	246	1,058	224
	その他	2	2	2	2	8	3
	計	696	719	701	623	2,739	584
在中国・ 子会社	繊維	641	913	803	479	2,835	645
	機能化成品	302	267	287	261	1,117	253
	その他	134	139	135	107	515	118
	計	1,077	1,320	1,225	847	4,468	1,016
在韩国・ 子会社	繊維	278	277	261	256	1,071	253
	機能化成品	381	321	311	329	1,342	397
	その他	104	106	96	103	409	88
	計	762	704	668	688	2,822	738

主要子会社・地域の四半期事業利益推移

億円

	23年3月期					24年3月期	
	1Q	2Q	3Q	4Q	年間	1Q	
東レインターナショナル	29	39	40	25	134	28	
東レエンジニアリング	8	13	13	18	51	8	
東レ建設	▲ 3	▲ 2	▲ 2	20	13	9	
東レフィルム加工	11	6	6	4	27	4	
在東南アジア・ 子会社	繊維	4	14	2	1	21	▲ 5
	機能化成品	7	▲ 21	▲ 10	▲ 5	▲ 28	▲ 5
	その他	0	0	0	▲ 0	0	0
	計	11	▲ 7	▲ 8	▲ 4	▲ 7	▲ 9
在中国・ 子会社	繊維	44	66	57	33	201	46
	機能化成品	24	25	22	17	88	19
	その他	15	12	10	6	43	15
	計	84	103	90	56	332	79
在韩国・ 子会社	繊維	▲ 6	▲ 4	▲ 8	▲ 6	▲ 23	▲ 0
	機能化成品	14	▲ 13	▲ 25	▲ 28	▲ 51	12
	その他	17	19	15	13	64	13
	計	26	2	▲ 18	▲ 20	▲ 10	24

ESGに関する社外からの評価

■ CDP

2022年12月



Water Security:A
Climate Change:A-

■ MSCI

2023年5月

MSCI
ESG RATINGS



CCC B BB BBB A AA AAA

■ S&P Global Sustainability Yearbook Member

2023年2月

Toray Industries, Inc.
Chemicals

Sustainability
Yearbook Member

S&P Global ESG Score 2022

68 /100

As of February 7, 2023.
Position and Score are industry specific and reflect exclusion
screening criteria. Learn more at [spglobal.com/esg/yearbook](https://www.spglobal.com/esg/yearbook)

S&P Global



■ 海外主要インデックスの構成銘柄に選定

Member of

Dow Jones
Sustainability Indices

Powered by the S&P Global CSA

2022年12月

「Dow Jones Sustainability
Index(DJSI)」のAsia Pacific

2022 MSCI ESG Leaders
Indexes Constituent

2022年9月

「MSCI ESG Leaders Indexes」



FTSE4Good

2023年6月

「FTSE4Good Index Series」

■ GPIFが採用するESG指数の構成銘柄に選定



FTSE Blossom
Japan Index



FTSE Blossom
Japan Sector
Relative Index

S&P/JPX
カーボン
エフィシエント
指数

2022 CONSTITUENT MSCIジャパン
ESGセレクト・リーダーズ指数

本資料中の業績見通し及び事業計画についての記述は、現時点における将来の経済環境予想等の仮定に基づいています。

本資料において当社の将来の業績を保証するものではありません。

'TORAY'

Innovation by Chemistry